令和９（2027）年度

国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院

看 護 師 特 定 行 為 研 修

募　　集　　要　　項



Ⅰ．研修概要

1．看護師特定行為研修制度について

少子高齢化が進行するわが国では、団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年には、1 人の高齢者を 1.8 人で支える社会構造になると予測されています。このような状況における医療提供として、手順書により一定の診療の補助を行うといった高度かつ専門的な知識と技術をもち、チーム医療のキーパーソンとして役割を発揮していくことができる看護師を養成することを目的に特定行為に係る看護師の研修制度が創設されました。

（保健師助産師看護師法第 37 条の 2 第 2 項第 1 号に規定する特定行為および同項第 4 号に規定する特定行為研修に関する省令 2015 年 10 月 1 日施行）

2．看護師特定行為研修について

特定行為研修は、看護師が手順書により特定行為を行う場合に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技術の向上を図るための研修です。当院では共通科目に加え、12 区分 22 行為の研修を行います。共通科目および栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連は必須としますが、他の区分選択は受講生の希望で選択できます。

なお、区分の組み合わせにより「術後疼痛管理チーム加算」、「褥瘡ハイリスク患者ケア加算」、「栄養サポートチーム加算」の算定が可能となります。

3．研修科目及び定員

定員数：各科目 5 名まで

共通科目

区分別科目

「呼吸器（気道確保に係るもの）関連」

「呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連」

「腹腔ドレーン管理関連*」

「栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連」

「栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連」
「創傷管理関連」
「創部ドレーン管理関連＊」
「動脈血液ガス分析関連」
「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」
「血糖コントロールに係る薬剤投与関連＊」
「術後疼痛管理関連」
「循環動態に係る薬剤投与関連」
＊は令和 9（2027）年度からの新規開講科目

※下線は必須。

4. 研修期間

令和 9（2027）年 4 月～令和 10（2028）年 3 月末

5. 研修内容

本研修は、全ての特定行為区分に共通する「共通科目」と、特定行為区分ごとに異なる「区分別科目」に分かれています。全受講生で「共通科目」を修了したのち、コース毎に定められた「区分別科目」を履修します。(「区分別科目」の一部を受講する必要のない場合は、別途相談。）講義修了後、臨地実習を行います。

1）履修科目

①共通科目（概ね 4 ヶ月間：4 月～8 月）

・共通科目の約 2/3 は、S-QUE 研究会提供の e-ラーニングを利用します。
・共通科目は、e-ラーニングによる講義と集合教育による演習、実習、試験により構成されています。

※前半で指定の講義（e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ）の受講と講義毎の小テストを受け、規定に達した受講生は後半の演習/実習/科目修了試験に進むことができます。

集合研修は週 1 回（おおむね金曜日）、横浜南共済病院の特定行為研修室で対面で

の講義、演習、実習を実施します。科目修了試験は 7 月中旬より実施します（令和 8 年度の研修スケジュールを参照ください）。

科目	研修時間（目安）	研修方法（※）
臨床病理生理学	30時間	講義・演習
臨床推論	45時間	講義・演習・実習（医療面接）
フィジカルアセスメント	45時間	講義・演習・実習（身体診察手技）
臨床薬理学	45時間	講義・演習
疾病・臨床病態概論	40時間	講義・演習
医療安全/特定行為実践	45時間	講義・演習・実習（医療安全・チーム医療）
計	250時間	

インターネット接続可能な端末が必要

②区分別科目（概ね 2 ヶ月間：9 月～10 月）

・講義（一部 e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ使用）、演習、実習、試験（筆記試験＋区分により OSCE 含む）で構成。 選択したコースにより異なります。

・集合教育は 8 月末～9 月、試験は 9 月中旬以降に予定。

特定行為区分	特定行為	研修時間（目安）
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	9時間+臨地実習
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更	29時間+臨地実習
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更	
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	
	人工呼吸器からの離脱	
腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去（腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む）	9時間+臨地実習
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	中心静脈カテーテルの抜去	7時間+臨地実習
栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入	8時間+臨地実習
創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	34時間+臨地実習
	創傷に対する陰圧閉鎖療法	
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去	6時間+臨地実習
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血	13時間+臨地実習
	橈骨動脈ラインの確保	
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	16時間+臨地実習
	脱水症状に対する輸液による補正	
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整	17時間+臨地実習
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	8時間+臨地実習
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	28時間+臨地実習
	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整	
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	
	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	

③臨地実習（概ね 1 ヶ月間：11 月～翌年 1 月）

・実習は各行為 5 事例の症例介入が必要です。コースにより異なるが約 5～15 日間実施予定。

・別途、臨地実習終了後症例報告会があります。

・原則当院で実施します。

2）修了要件

共通科目における評価(筆記試験・各種実習の観察評価)に加え、区分別科目における評価（筆記試験・実技試験・各種実習の観察評価）に合格し、特定行為研修管理委員会における最終判定をもって修了認定します。

3）時間・場所

①e-ラーニングは、各受講者の事情に合わせ受講できますが、演習・実習開始までに全ての視聴、および小テストを終了する必要があります。

②当院で実施する講義、演習、実習、試験等の時間割は当院で定めます。

③原則、平日開講。

④集合教育（講義・演習・実習・試験等）は全て横浜南共済病院で行います。

4）履修免除

出願にあたり、当院又は他機関が実施した特定行為研修等において、共通科目の講義を修了し履修免除を受けようとする場合は、出願時に既修得科目履修免除申請書に共通科目の講義修了証を添えて申請し、病院長の許可があれば履修を免除することができます。

6. 受講料

受講料は次の通りです（朱字は令和９年度開講科目）。

	科　　目	一般	KKR職員
	共通科目	360,000	180,000
区分別科目	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	43,200	22,000
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	121,800	61,000
	腹腔ドレーン管理関連	38,400	19,000
	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	33,600	17,000
	栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	38,400	19,000
	創傷管理関連	136,000	68,000
	創部ドレーン管理関連	31,700	12,000
	動脈血液ガス分析関連	62,400	31,000
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	72,000	36,000
	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	58,000	29,000
	術後疼痛管理関連	38,400	19,000
	循環動態に係る薬剤投与関連	117,600	59,000

※共通科目+令和９年度新規区分を除いた９区分が
厚生労働省における「特定一般教育訓練」対象講座です

Ⅱ．募集要項

1．受講資格

当院の看護師特定行為研修志願者は、次の 1)～3)に定めるすべての要件を満たしていることが必要となります。

1）日本国の看護師免許を有すること

2）看護師免許取得後、看護実務経験が通年 5 年以上であること

3）所属する施設長または看護部門責任者の推薦があること

※横浜南共済病院職員は看護部ラダーレベルⅢ以上

2．選考方法

書類審査・筆記試験（基礎知識）・面接

※筆記試験は横浜南共済病院で実施します。

3．受講申請書類

1）受講願書（様式 1）

2）履歴書（様式 2）

3）志願理由書（様式 3）研修志願理由および研修終了後の抱負について

［1080 字～1200 字以内］※文末に文字数を記載すること

4）推薦者（様式 4）

5）看護師免許証の写し（A4 サイズに縮小コピー）

6）受講審査料（当院職員は 5,500 円、院外生は 11,000 円（税込））の振込を確認できる書類（利用明細書等）の写し

振り込み口座のご案内（※振込手数料は受講生負担）

※振込の際：「トクテイ　出願者氏名」を必ず入力してください。

銀行名：	ショウナンシンヨウキンコ　オッパマシテン 湘南信用金庫　追浜支店
口座番号：	普通預金　0028428
口座名義：	ヨコハマミナミキョウサイビョウイン 横浜南共済病院

7）既修得科目履修免除申請書（様式 5）対象者のみ

※上記の提出書類 1）～6）は返却不可

8）返信用封筒　※院外生のみ　レターパックライト（青色）1 枚（二つ折り可）
※返信先の住所・氏名を明記してください。

4. 書類提出方法

上記 3. の書類一式を下記担当者宛に郵送してください（院内応募者は当室に持参可能）。

5. 書類提出期間

1）院内生：令和 8（2026）年 11 月 9 日（月）～11 月 20 日（金）17:00（必着）
2）院外生：令和 8（2026）年 12 月 14 日（月）～12 月 25 日（金）消印有効

6. 選考試験

1）院内生：令和 8（2026）年 12 月 4 日（金）

時間	内容
13:45	オリエンテーション
14:00～15:00	筆記試験
15:10～	面接試験（筆記試験終了後順次実施、随時解散）

2）院外生：令和 9（2027）年 1 月 29 日（金）

時間	内容
13:45	オリエンテーション
14:00～15:00	筆記試験
15:10～	面接試験（筆記試験終了後順次実施、随時解散）

7. 選考結果

1）院内生：令和 8（2026）年 12 月中旬
2）院外生：令和 9（2027）年 2 月中旬

8. 受講手続

合否通知の際に、詳細の別途案内をします。

・受講にあたっては、当院が指定する賠償責任保険に加入が必須となります。

・合格者は受講料を、指定した日にちまでに振り込んで下さい

(振込口座、受講料詳細は合格通知の発送時に同封。一旦納めた受講料の返還不可)。

（様式１）

※受験番号	

受　講　願　書

（国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院　 看護師特定行為研修）

令和　　年　　月　　日

国家公務員共済組合連合会
横浜南共済病院病院長
髙橋 健一 様

（申込者）
住所

氏名（自署）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

私は、国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院特定行為研修の受講を希望しており、関係書類を添えて出願いたします。

記

□「呼吸器（気道確保に係るもの）関連」
□「呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連」
□「腹腔ドレーン管理関連」
□「栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連」
□「栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連」
□「創傷管理関連」
□「創部ドレーン管理関連」
□「動脈血液ガス分析関連」
□「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」
□「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」
□「術後疼痛管理関連」
□「循環動態に係る薬剤投与関連」

（様式２）

※受験番号	

履 歴 書

記入日：令和　　年　　月　　日

フリガナ			写真貼付欄 (縦４㎝×横３㎝) 1．最近６ヶ月以内に撮影したもの 2．本人単身胸から上 3．裏面に氏名記入
氏名・性別		（ 男 ・ 女 ）	
生年月日		昭和・平成　　年　　月　　日生　　（満　　歳）	
自宅住所		〒（　　－　　）	
電話番号（自宅）		（　　）	
メールアドレス		@	
緊急連絡先（携帯）		（　　）	
通学時間等		当院までの通学時間　（　　）分 主な通学手段：　電車　・　バス　・　自転車　・　徒歩 その他（　　）	
所属先	フリガナ		
	施設名称		
	所在地	〒（　　―　　） TEL：　　（　　）　　FAX：　　（　　）	
	施設長名		
	出願者の職種		
	出願者の職位		
免許等	（看護師）	昭和・平成・令和　　年　　月　　日 免許取得　　号	
	（保健所）	昭和・平成・令和　　年　　月　　日 免許取得　　号	
	（助産師）	昭和・平成・令和　　年　　月　　日 免許取得　　号	
学歴	昭和・平成・令和　　年　　月		
	昭和・平成・令和　　年　　月		
	昭和・平成・令和　　年　　月		
	昭和・平成・令和　　年　　月		
	昭和・平成・令和　　年　　月		
	※高等学校以上について記載してください。		

職歴	昭和・平成・令和　年　月 ～　年　月	
	昭和・平成・令和　年　月 ～　年　月	
	昭和・平成・令和　年　月 ～　年　月	
	昭和・平成・令和　年　月 ～　年　月	
	昭和・平成・令和　年　月 ～　年　月	
	昭和・平成・令和　年　月 ～　年　月	
	昭和・平成・令和　年　月 ～　年　月	
	昭和・平成・令和　年　月 ～　年　月	
	※施設名、診療科を記載してください。	
資格・学位 （認定看護師、専門看護師資格を含む）		
主な研修受講歴		
学会及び社会における活動（所属学会）		

※行が不足する場合は追加してください。

なお、記入された個人情報については、特定行為以外には利用致しません。

（様式３）

※受験番号	

志 願 理 由 書

令和　　年　　月　　日

氏名

（様式４）

※受験番号	

推 薦 書

令和　　年　　月　　日

国家公務員共済組合連合会
横浜南共済病院
病院長　髙橋 健一　様

施設名

職位

推薦者（自署）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院の看護師特定行為研修の受講者として、下記の者を推薦します。

記

○被推薦者氏名：

【推薦理由】 ＊現在の職務内容および受講修了後の期待される役割などを記載して下さい。

（様式 5）

※受験番号	

既修得科目履修免除申請書

令和　　年　　月　　日

国家公務員共済組合連合会
横 浜 南 共 済 病 院
病院長　髙橋　健一　様

私は、下記の通り指定研修機関の看護師特定行為研修において、既に以下科目を受講し終了しているため、修了証を添えて既修得科目の履修免除を申請いたします。

記

履修免除申請する既修得科目	指定研修機関名	研修修了（見込）年月日

申請者氏名（自署）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

以上

（注意事項）
1．本申請は、原則として出願時に行うこと。
2．現在特定行為研修を受講中の者は、終了見込証明書を添付して申請を行い、研修修了後速やかに修了証を提出すること。
3．既修得科目履修免除は原則共通科目のみとするが、各区分科目のうち一部の特定行為について履修免除申請を行う場合は、既修得科目欄に履修免除を希望する特定行為を明記すること。
4．欄が不足する場合は、適宜追加すること。

○ アクセス

電車でお越しの場合　京浜急行『追浜駅』より徒歩 8 分

バスでお越しの場合　京急バス『瀬ヶ崎』下車徒歩 1 分

◎個人情報の取り扱いについて

国家公務員共済組合連合会　横浜南共済病院では「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じております。出願及び受講手続きにあたって提供いただいた個人情報は、選考試験の実施、合格発表、受講手続き、履修関係等の必要な業務において使用させていただきます。なお、当院が取得した個人情報は、法律で定められた適正な手続きにより開示を求められた場合以外に、当院の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。

国家公務員共済組合連合会　横浜南共済病院
（教育研修センター）※事務手続き：事務担当
※研修内容：看護部担当

〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-21-1
TEL: 045-782-2101